実績報告書									
届出者 住所 大阪府	F藤井寺市岡1-1-1				藤井寺市				
					藤井寺市長 岡田 一	樹			
特定事業者の主たる業種	Ĭ.	98地方公	: 務						
該当する特定事業者の要件		レ	レ 大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者						
		大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者							
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又は口に該当する 者						
事業の概要	地方自治	法に基づき、住員	その日常生	活に関する事務及び事	業を包括的に処理する。				

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間							
2019 4	手 4	月	1 日~	2022 年	3	月	31 日(3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2018)年度	前年度(2019)年度
温室効果ガス総排出量	5, 160 t -CO ₂	5,309 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	5, 796 t -CO ₂	5,903 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸	0 t-CO ₂	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(-) Familie	(17) IMMEDIA (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17)								
		区分	削減目標	第1年度	第2年度	第3年度			
运 刀		(2021 年度)	(2019 年度)	(2020 年度)	(2021 年度)				
選択		削減率(排出量ベース)	7.4 %	-2.9 %	%	%			
選択 一	削減率 (原単位ベース)	%	%	%	%				
削減率 (平準化補正ベース)		7.4 %	-1.9 %	%	%				
吸収量による削減率		%	%	%	%				

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

- ◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策
 - (1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

2018年度に策定した「藤井寺市地球温暖化対策推進実行計画」(事務事業編)の計画期間中です。 2018年度と比較して、温室効果ガス排出量は2.9%増加しています。これは、市内小中学校全てに新たに空調設備を設置・使用したことにより、都市ガス使用量が28%(80千㎡)増加したことが一因と考えられます。一方、本市の温室効果ガス排出量の約80%を占める電気使用量は微減しています。 実行計画の目標達成を見据え、2020年度も研修会等を行って職員のさらなる意識向上を図り、一層の環境配慮行動に努めてまいりま

(2)推進体制

市長を本部長とする、「藤井寺市地球温暖化対策推進実行計画」推進本部を設置。

	実績報	報告書					
届出者 住所 東京都千代田区内幸町2-1- 日比谷パークフロント9階	-6	株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 藤原 洋					
特定事業者の主たる業種	37通信業						
	レ 大阪府温暖化	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者					
該当する特定事業者の要件	大阪府温暖化	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者					
	大阪府温暖化(者	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又は口に該当する 者					
事業の概要	データセンター事業						

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間									
2019	年	4	月	1 日 つ	2022	年	3 月	31	日(3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2018)年度	前年度(2019)年度
温室効果ガス総排出量	2,687 t-CO ₂	2,693 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)	3, 157 t -CO ₂	3, 159 t -CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸	0 t-CO ₂	

(3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(-) rama:	(17) IMMEDIA (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17) (17)								
		区分	削減目標	削減目標 第1年度		第3年度			
		(2021 年度)	(2019 年度)	(2020 年度)	(2021 年度)				
選択		削減率(排出量ベース)	%	%	%	%			
選択 レ	レ	削減率 (原単位ベース)	3.0 %	1.2 %	%	%			
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	1.3 %	%	%				
吸収量による削減率		%	%	%	%				

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (IT電力量

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

- ◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策
 - (1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)
- ・サーバ室の空調改善施策を実施し、空調効率が向上した。

(2)推進体制

- ・毎月、用途別電力量およびPUE等を集計し、関係部門での共有をしています。 ・省エネ対策事例は、部門内で共有し、他サイトへ展開できるようにしています。